

# 高速増殖炉の実現手順とそのゴール

持続的  
社会  
エネルギー  
安全保障  
環境保全

**実用炉**  
2050年頃からの商業  
ベース導入

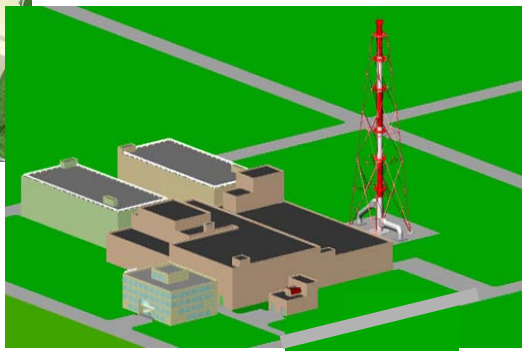
- 高い経済性
- 安定運転

**実証炉**  
2025年頃の実現

- 経済性の見通し確認
- 革新的技術の実証
- 高い稼働率の運転

- 発電プラントとしての信頼性の実証
- ナトリウム取扱技術の実証
- 運転・保守経験の蓄積

高速増殖炉サイクル実用化  
研究開発(FaCT)  
➤ 2015年に概念設計と研究開発計  
画を提示



- 高速増殖炉プラントとしての成立性実証
- 基礎・基盤研究  
(先端技術の研究開発等)